

あなたもお読みください  
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊 1カ月 3,497円  
日曜版1カ月 823円

# 手良民報

生活相談はお気軽に  
電話 78-0943 (高橋)

(毎月赤旗読者に配達)

(民報のみは月100円)

発行 日本共産党・手良支部

## 地域の交通安全を守って

### 交通安全協会総会

手良交通安全協会(向山文  
明会長)の定期総会が3月2  
日(土)に「あー講堂」で行  
われ各常会の班長など多くの  
役員が出席しました。

向山文明会長よりはいさ  
つで2年間の役員のお力をねぎ  
らい、「大きな交通事故はなかつ  
たこと、しかし一歩間違えれ  
ば事故の可能性もあり事故が  
起きないようにしなければ」  
などと述べられました。

来賓として区長会長、後藤  
一男交通安全推進委員、伊藤  
和幸消防手良分団長、渡辺正  
樹・瀬林康夫美鶴駐在所警察  
官が紹介されました。

来賓祝辞では向山文昭区長  
会長より最初に過日の林野火  
災の消火について協力とお力  
添えのお詫びとお礼の言葉が  
あり、大きな交通事故がなかつ  
たこと、総会の資料をみると  
褒め数の活動を行っている事  
お陰で安全が守られてきたこ  
とについてあらためてお礼を  
と、また4月から新しい役員  
になるが地域のためにもあ

さつがありました。

総会では春・夏・秋・年末  
の全国交通安全運動の取り組  
み、小学校・保育園の交通安  
全教室、白線引き・カーピ  
ラー清掃、シートベルト・チャ  
イルドシート着用調査、交通  
安全反対立て看板の設置など  
の29年度の事業報告と収支  
決算書が承認されました。

新年度の役員は登内哲彦会  
長、酒井貴雄副会長が報告さ  
れました。



総会

総会の後渡辺正樹美鶴駐在所  
警察官のJAの駐車所、  
カントリー近々の交差点など  
事故に気が付けて、事故はこ  
こで起こってもおかしくない  
などの話がありました。

## 手良のみなさんへ

### ひろみ通信 ①

市議会議員の柳川ひろみで  
す。再び手良の皆様にお世話  
様になることになりましたの  
でよろしくお願ひします。

この4年間には榑沢川改修  
促進期成同盟会に毎回参加し  
て、現地調査にも毎回参加し  
てきました。

昨年は、手良で河川のり面

の水漏れも2か所発見して県  
へ要望しています。

下流の野底部分では改修と  
樹木伐採が済みました。  
また、医学生物化学研究所の  
下水道に関して、下水道をつ  
なげない他地域の地域へ移転す  
るという話を伝え、伊那市で  
下水道を接続する対応ができ  
ました。

研究所の増設にもつながり  
失業者を出さずすみホツと  
しました。  
3月議会では、高齢者のク

## 退職農業者の会総会

手良地区退職農業者の会  
(向山智章会長)の総会が3  
月16日にJA上那手良支  
所二階会議室で行われ30数  
名が出席しました。

この会が手良地区に居住し  
退職後農業を営む人によつて  
組織され、会員相互の親  
睦と連帯を深め、農業  
を通じて豊かな郷土の  
発展を図ることを目的  
としていますが現在会  
員は91名。

29年度は視察研修  
としてリニア見学セ  
ンター、マンス勝沼ワイ  
ナリーへ行ってきました。

総会の後の研修会は  
二村豊彦JA全農長野  
生産資材課審議役によ  
り中山間地水田地帯の  
排水・土壌改良・増収対  
策について話をききました。

懇親会は久しぶりに会った  
人もいて懐かしく懇親を深め  
ました。



退職農業者の会総会

## 防犯協会の総会

手良地区防犯協会の総会が2  
月26日に「てらとびあ」で開  
催されました。

この会は犯罪を予防し、犯罪  
のない明るい社会をつくること  
を理想とし、その実現を期して  
活動することを目的に区長、消  
防団、公民館、防犯指導員、美  
鶴駐在所警察官、活性化促進会  
議、JA手良支所、手良郵便局、  
手良小学校、手良安福、小中学校  
PTA、子ども会育成会、少年  
補導員、防犯補導員などの役員  
により構成されています。

会長は竹内春利区長会長、副  
会長は伊藤和幸消防分団長・竹  
中俊公民館長。  
事業としては春・夏・歳末の  
地域安全運動として、防犯パ  
トロールなどを行いました。

総会後の防犯研修会は美鶴駐  
在所警察官より火事、盗難、交  
通安全などについて研修をし  
ました。

## 郵便局のウィンドアート が変わりました

手良郵便局の正面のガラスに  
女性職員の方が自主的に描いて

いる「ウィンドアート」が  
変わりました。春の季節のもの  
になりました。



郵便局のウィンドアート

海外からの宿泊希望者も増  
え伊那市で受け入れ先が不足  
しており、旅行者を一般住宅  
で受け入れる「民泊」を  
伊那市の観光課でも勧め  
ています。

消防署や伊那福祉事務  
所の許可が必要で、手数  
料が23,000円かか  
りますが市では10,0  
00円補助をしています。

子ども達がみな巣立ち  
夫婦二人だけになり民泊  
を登録している人もいま  
す。

受け入れ先を登録して  
いるのは伊那市では42  
軒ですが手良では池上ミ  
ドリさん、竹内春利さん、  
登内一夫さんの3軒が登録し  
ています。

今年もまたチヨウケンホ  
ーが手良を忘れずにやっ  
てきて、手良交通安全協  
会の総会が3月2日に行わ  
れた。向山文昭区長会長の  
あいさつにもあったように総  
会の資料を見ると凄惨な活  
動を行っている手良の交通安全  
を守っている。役員の方々は  
仕事をもち、各自の生活があ  
るなかでボランティア活動  
である。高齢社会になり時  
には思いがけない交通事故も  
あるなかで、その苦勞に感謝  
したい。▼今月は俳句の句会や  
短歌の歌会も行われた。公民  
館の全面的な御協力もあつて  
であるが、手良にこのような  
文化活動が根付いて継続され  
ていることは嬉しいことであ  
る▼手良の中央にある手良郵  
便局の「ウィンドアート」と  
もいえる正面のガラスの絵は  
季節季節に女性職員の方が自  
主的に描いているようである  
が、暖かい火が灯ったよう  
でこれも嬉しいことである▼北  
原明さんの主張は連続で苦  
勞お掛けするが日本の民主  
主義を守るためにも関心を持  
たなければならぬ大事なこ  
とである▼海外からの宿泊希望  
者も増えるなかで市の観光課  
が勧めている「民泊」は手良  
でも三軒が登録されている。  
これからは手良でも外国の人  
とも交流があるようになるか  
も知れない。国際的な感覚も  
養わなければ▼手良にも「ま  
ちの縁側」が二ヶ所ある。地  
道にこつこつと人と人との結  
びつきを大切に努力され  
ておられることに深く敬意を  
表したい。(T)

## 今年もチヨウケンポーがやってきた

3月初め頃、今年もまたチヨ  
ウケンポー(長元坊)が忘れず  
に手良にやってきました。

小学校の校舎の北東側の二階  
の換気口の穴で難を軽減してい  
ます。旧公民館の跡地の駐車場  
からよく見えます。

チヨウケンポーはラシタカ目  
ハヤサ科の鳥、小形で長野県  
内にはほぼ全域に分布してい  
ますが、ここら近辺では珍し  
いようです。餌はねずみ、蛙など

餌が主食で驚鳥ともいえます。  
県内では国の天然記念物に指  
定されている中野市の十三層の  
チヨウケンポーが有名ですが近  
年は営巣数が減少し市では保存  
に苦慮しているようです。



チヨウケンポー



主張

森友学園関係の公文書問題 ①

財務省の文書改ざん問題が、大きく取り上げられています。問題の発端は昨年2月以降の国会答弁です。

大阪の国有地を森友学園に売った案件について、当時の財務省理財局長佐川氏は関係する公文書は残っていない、廃棄したと答弁し続けてきました。

この問題については、世間の関心は国有地が不当に安く売られたことに向いています。

さらに問題なのは、財務省が国会へ提出した文書は、もとの文書を書き換えたたり、文言を削除した部分がたゞざんあることが分かったことでした。

要するに

要するにいったん役所の責任者が判子を押した公文書を書き換えるなど、不正な行為が行われていたことが明らかになった。この不正は、国民の声を代弁する国会は国民の声を代弁する「国権の最高機関」(憲法の規定)です。

この問題については、世間の関心は国有地が不当に安く売られたことに向いています。そのことへの怒りは当然のことですが、なぜ、そうなったのかについて、新聞に出てくる削除された部分がヒントになると思います。

○平成(以下日)26年「4月25日、安倍昭恵総理夫人を現地案内し、夫人からは『いい土地です、前に進めて下さい』とのお言葉をいただいた」(北原順)

生活雑記

一匹足りないよ

小松利江

166

「ミイコ、どうしたの、一匹たりないじゃん、何処に置いてきたの、捨てて来ちゃったのかい、こんな子供を連れて大変だろうけど、明日は皆んな連れておいで、おはきんに小言言われたから、ぎゅうしたなんて言わないでよ。待つてからね。」

一番可愛かった、三毛ちゃんきつと連れてくるんだに、約束してね。だんだん可愛くなって来そうにじゃれ合う時間が長くなり目を細めてじっと見ているお母さん猫の顔は何ともい

えない笑顔。目を丸くして、喉をゴロゴロ鳴らしながら、子供の毛並みを生懸命なめて挿える仕草を見てると楽しくなってお母さん猫のけつにくっついてお手伝いしてやる事になった。

「ミイちゃんの毛足は長いねえ、夏になると痒くて大変かもね、さあアソビ出して、今度は尻っぽだよ、お腹もね、気持ちいいかい、返事が無いけどおはきんに満足ですよ、たわいないな話を猫と人間が勝手に解釈してかかって満足している。人間だけ大きな声で喋る無言で聴いている猫、あなたは心の杖を癒してくれね、年寄りの心を癒してくれ大切なパートナーに決めたからね、わかったか。」



句会行われる

井月を偲ぶ句会

「井月を偲ぶ句会」(高橋忠会長)は3月15日に手良公民館で行われ9名が参加しました。この句会には毎月3月に手良公民館と「井月を偲ぶ句会」の開催で行われ今年で19回目となります。

手良全域より子どもからお年寄りまで29句が集まりそれを羽場桂子先生(長野県シニア大学俳句指導者)が添削し、投句一つ一つについて懇切丁寧な話がありました。

その中の5句。孫達とお手玉遊んで春つらら 酒井ひさ子 金魚の尾を曳く雲や御神娘の 北原暎子 春の鳥赤き実啄み飛び去るぬ 高橋 忠 陽はえて梅花開きて香のたる 向山ヒロ子 寒空も身体寄せ合ふ 猫たち 赤羽芳一

羽場先生よりは季重を避ける、切字は一つ、感動を詠い説明にならないこと、文語体でリズム良く詠うなどの話がありました。

句会の模様はケーブルテレビで放映される「長野日報」(中日新聞)にも掲載されました。羽場先生を偲ぶ句会の懇話会は、

この猫一族の住所は何処にあるのか興味しんしん、後をつけて行くこと決めた。

句会

句会

いろいろな話が出て、和やかに有意義に懇話しました。投句した俳句は今後、手良公民館に掲示します。

また、句はその後「長野日報」の文芸欄へも掲載されます。次回からは清水まつ子に向けて、手良全域から小学生も対象にまた俳句を募集します。

また、「吟行」(散策して俳句を創る)は10月12日に笠原の吉祥寺の境内で行う予定です。

伊那市社協では、少人数で集うことができ、日常的なつながりを感じられる「縁側」のような居場所が必要と考え、「まちの縁側」づくりをすすめています。

100ヶ所の目標ですが現在36ヶ所が決められています。手良では野口中組の向山弘之さんと羽柴晴雄さんの2ヶ所です。設置される市内間伐材を使用し作成した小型の「まちの縁側」の看板がはいります。

向山さんの所はログハウスの別荘内に土間や囲炉裏があります。羽柴さんの所は時期にはクリソウの花も見られるように木製の腰掛が設置されています。

小学校感謝の会

小学校感謝の会

2月27日に手良小学校の子供の安全見守り隊と読み聞かせボランティアの感謝の会がありました。

見守り隊は校長・活性化推進協議会会長・JA上伊那手良支所・民生児童委員・下条医院・PTA会長・地元市議員など40数名、読み聞かせボランティアは10名が参加していました。

その中から高橋敬忠君「あつとね」と母の爪切り先送り今詫ひながら切る母に似たやさしさはオフロードの中囃みしむる冬のキャベツの目さにも

子や孫と坊主めくりや埋み火の相陣に残る賑やかさ 鶴澤佐喜子

情々は通はぬ人口知能増しする社会にわれら老いゆく 遠く住む縁者・知人らの訃を知りぬ雪のたふりに海の下の方に 卒業の十五の春にすく戻る縁者を祝ふ同年会は 食べる口しゃべる口だけ達者だと白髪も敬も笑ひに粉る

詠誌五首

手良にも「まちの縁側」

手良にも「まちの縁側」

伊那市社協では、少人数で集うことができ、日常的なつながりを感じられる「縁側」のよう

な居場所が必要と考え、「まちの縁側」づくりをすすめています。100ヶ所の目標ですが現在36ヶ所が決められています。

手良では野口中組の向山弘之さんと羽柴晴雄さんの2ヶ所です。設置される市内間伐材を使用し作成した小型の「まちの縁側」の看板がはいります。

向山さんの所はログハウスの別荘内に土間や囲炉裏があります。羽柴さんの所は時期にはクリソウの花も見られるように木製の腰掛が設置されています。

代表のあいさつその後PTA会長、学校長、6年生の児童代表からお礼のあいさつがありました。また子供たちからは歌により感謝の意の表明がありました。

歌による感謝の意

27回目のスタンディング

27回目のスタンディング

3月3日に全国一斉のスタンディングアピールが行われました。手良でも「手良9条の会」の会員を中心に27回目がおこなわれました。

当日は手良坂農免道路信号周りで12人が立ち「アベ政治を許さない」「憲法の条を守る」のプラカードを掲げアピールしました。「アベ政治を許さない」の書は俳人の金子兜太氏のものですが、氏は2月20日に96歳で逝去しました。

通過した自動車は133台でしたが手を振って心えくれる運転手も多くなっています。来月には4月3日に手良坂信号機周辺で行いますが、「手良9条の会」ではみなさんの参加を呼びかけています。

部に「桂が入り心配しておりましたが、この程整備されました。歴史的にも貴重なものですが五本の松の内三本は残されました。

松が整備されました 三本松

二重の「三本松」の松の一 有樹ちかを

中坪公民館で絵手紙教室やっています 連絡先 酒井 7811099 向山智恵子

スタンディング 身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思えます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。 七八〇九四三 高橋